

親子聖書日課

NO.1573 2018.11/18-24 名前

[日]主は「待てど暮らせど援軍来ず」ではありません。ヨシュアがエリコの城壁を前にした時、「主の軍の将軍」が現れ、勝利が与えられました。信仰生活には困難な戦いがありますが、その時、「今着いたところだ」との主の助けを待ちましょう。

[月]難攻不落のエリコの城壁も主の言葉に従った時、崩れ落ちました。この城壁とは主を信じない人の心の壁です。私達が「ときの声」である主の救いを伝えるなら、心は崩れ落ち、主が心を占領します。「一斉にとき声を上げて」伝道しよう！

[火]アカンがアカンことをしました。神の奉納物を盗み、民全体に敗北をもたらしました。神から与えられた賜物を、勝手に使う人がいたら、教会全体が祝されません。十一献金を怠ることも神の物を盗むことです。賜物は、神のために使いましょ。

[水]同じ失敗をするのではないかと、恐れることはありませんか。ヨシュアもアイに負けたので恐れました。しかし、そこで「恐れてはならない」という主の御声を聞いたので、力強く戦えました。御言葉を聞く人は、どんな試練にも打ち勝てるのです。

[木]御言葉は子供には必要がないと思っははいけません。ヨシュアも御言葉を「ひと言残らず」子供の前で読み上げたのです。家族が神の祝福にあずかるためには子供と一緒に聖書日課に励むことです。霊の糧・聖書は心も信仰も育てます。

[金]一時の同情から軽はずみに約束してはいけません。民もギブオン人に同情し「主の指示を求めない」で協定を結びました。だから彼らにだまされたのです。人情に流されず、いつも御言葉から「主の指示」を仰いで、行動しましょ。

[土]ナポレオンが沈みゆく夕日を見て、「私がヨシュアであったなら夕日をとどめるのに」と言ったとか。翌日には敗戦が待っていたからです。「日よ、とどまれ」と言えば死なずにすむという、これ以上の奇跡は、実は主イエスの復活によって実現したのです。



	聖書	問題	答え
日	ヨシュア記 5:1-15	いやわたしはどんな者ですか。	
月	6:1-27	一斉に何をあげると城壁は崩れ落ちましたか	
火	7:1-26	主に栄光を帰し、あなたが何をしたのか、どのように告げるべきですか。	
水	8:1-17	どうしてはなりませんか	
木	8:18-35	ヨシュアはモーセが命じたことを、どのくらい読みあげましたか。	
金	9:1-27	男たちは彼らの食糧は受け取ったが、何を求めませんでしたか。	
土	10:1-21	日はまる一日、中天にどうしましたか。	
	感想と祈りの課題		